



前方後円墳の白鳥塚古墳の前でウォーキングも終了して余裕の記念撮影

コロナ禍で皆さんお家での自粛生活が永く続き、日頃のストレス蓄積と体力低下によるフレイル状態を実感されて、この機会に参加された方が多く見えたようです。思いがけなく男性 15 名・女性 10 名の 25 名の参加がありました。

9:07 の大曾根発の高蔵寺行きゆとりーとラインはかなり混み、今朝の地下鉄名城線並みで、10 人程がパイプ手摺につかまり立ちでした。小生は三密状態によるクラスターが発生するのでは無いかと少し心配になりました。バスが混んだせいで 10 分程送れ、9:50 に東谷橋バス停で下車し、東谷橋南交差点を渡り、白鳥古墳の芝生広場で全員集合して、新年度の世話役の交代人事の簡単なセレモニーがあり、参加者の出欠確認と年会費¥800.-の徴収をしました。

慣れない事務手続きを終えて、長閑な山里の生活道路を辿り、手入れの悪い仄暗い竹藪の土手を見て、谷川に架る苔むした橋を渡り狭い砂利道を辿ります。

地元農家の手入れの行き届いた庭を拝見し、果樹園の新芽の出た葡萄畑の棚を見て、花卉栽培の温室を眺め春の息吹を感じます。葉桜の赤い新芽や青葉若葉の落葉樹など東谷山の山肌を目の前にして、のんびりフルーツパークに向かいます。20 分程の軽いウォーキングでフルーツパークの北門に到着しました。可なり我慢していた小生は早速果物館で小用、スッキリしたところで今日のスケジュールの説明をします。

当初の予定では全員東谷山に登るプランで

したが、2・3 の方からハードルが高いので脚の弱い方でもウォーキングが楽しめるプランの変更依頼の話がありました。

現地立って東谷山を見上げれば、なお一層登頂意欲が湧き、自己判断により自信を持って東谷山に挑戦する方が多いのでは無いかと期待しましたが、残念ながら女性の希望者は無く男性 8 名の有志が登攀する事になりました。幸い挑戦される方の足元はグリップのしっかりしたウォーキングシューズです。

昨日の雨で滑り易い赤土の急登も慎重に脚元を確認し、木の根や岩による段差を上手に選びながら慎重に脚を運びます。

中社古墳の手前の四差路で地形がコル状の平坦地で鼻マスクを外し、小休止して弾んだ息をここで整えます。

これから先は勾配も緩くしばらく進むと瀬戸市十軒町からの東参道の石段に合流します。参道の矩を右折すると拝殿の屋根が見え、石階段も緩くなりようやく登り易くなり、やがて尾張戸神社の拝殿前に到着です。

名古屋市内で一番高い山、標高 198.3m の東谷山山頂には尾張戸神社古墳があり円墳の上にお社が祀られています。東谷山の山頂は鍋を伏せた様に広く、巨木の椎・檜などの常緑樹が多い鬱蒼とした鎮守の森です。

西側の展望台からは遠く伊吹山や養老山脈の尾根稜線の眺望を堪能しました。

また、足元には蛇行する庄内川と春日井市・名古屋市街を俯瞰することができ、左の端には名古屋駅前の高層ビル群が樹間から展望できました。

東側のテラスからは猿投山や、稜線の高圧鉄塔の赤猿峠なども確認できました。多数のアンテナ基地の三国山も展望し、ベンチに座りポットのお茶を飲みながら皆さんで地元の山座同定談議になりました。しばらく休んで下山し、フルーツパークの温室前のベンチで小休止です。北門に12時に全員集合し、帰る前に最後の白鳥塚古墳によります。時間に余裕が無いので何方も前方後円墳に登る方も無く手前から仰ぎ見る事になりました。白鳥塚古墳の周濠の手前で今日のウォーキングも終了気分で記念撮影をしました。お急ぎの方は東谷山フルーツパークバス停で、12時50分発の藤が丘駅行きに乗っていただきここで別れです。

健脚の男性6名の有志は復元された志段見大塚古墳に寄りホタテ式古墳の頂まで登り当時の古墳の状態を理解する事ができました。その後、志段見古墳群の遊歩道をのんびり散策してミュージアムに向かいます。ミュージアムでは2名の方が見学されました。小生の昼食は非常食の缶コーヒとカロリーメイトでしたのでミュージアム内にある、レストランで¥935.-のオムライスカレーをいただきました。絶品の美味しさで大変満足してレストランを後にしました。

その後、椎・檜の巨木に囲まれた仄暗い鎮守の森の勝手塚古墳に寄り道をしました。

帰りは上志段見バス停からゆとりーとラインに乗車し、15時半前に帰宅できました。因みに本願寺町の我が家まで総歩数16,000歩、歩行時間2:30、歩行距離11.0kmでした。

ところで聞くところによりますと、今の時期のフルーツパークはリンゴの花が満開で感激された方も見えました。

また、フルーツパークマルシェではカットフルーツやフルーツパフェなど美味しいものが沢山あり1時間半程の自由行動で幾らかストレス解消ができた事が大変良かったようです。

(撮影:30期北川健一・記:31期宮田岩男)



勝手塚古墳の前で記念撮影



白鳥古墳の前で今日のコース説明



フルーツパークの温室前で打合



東谷山展望台から伊吹山・養老山脈展望



東側展望テラスで猿投山・三国山展望